

申込
不要

青森・函館の若き才能を目撃せよ

Aomori Business Challenge GATE

学生目線の新鮮なアイデアや
『地域を自分たちでも楽しもう』
という気持ちあふれる発表が
聞けて面白い!

令和6年度 青森市学生ビジネスアイデアコンテスト

地域の将来を担う学生たちが『グランプリ』を目指し、自身のビジネスアイデアをピッチ
(ショートプレゼン)により競い合います。
また、観覧するみなさんの投票により決まる『オーディエンス賞』もあります。
ぜひ会場で、新しい挑戦を続ける青森市・函館市の学生たちに熱い声援をお願いします。



司会

先川 崇蔵
(青森市観光大使)

タイムスケジュール

- 13:00～ 開会
- 13:05～ 審査員紹介
- 13:15～ ビジネスアイデア発表
・青森市8チーム
・函館市3チーム
- 16:00～ 審査
- 16:30～ 表彰・講評
- 17:00 閉会

青函ツインシティ
35周年記念に
より招待!

日時

2024年
12月1日(日)
13:00～17:00 (12:30開場)

場所

ねぶたの家 W・ラッセ
2階イベントホール
(青森市安方1丁目1-1)
観覧無料/定員先着120名



主催

共催



協賛



【問合せ】

青森市経済部しごと創造課 ☎017-734-2378 ✉shigoto-sozo@city.aomori.aomori.jp

函館市の3チーム
は後日決定！

Aomori Business Challenge GATE

青森市の参加チーム一覧 (順不同)

テーマ

青森公立大学

湯と味で紡ぐ青森時間 ～青森ひば足湯のアクティビティと 食べて選べる青森の味土産～

青森ひばをふんだんに使用した室内型足湯アクティビティとお土産を自ら食べて納得し持ち帰るという体験としての思い出作りができるサービスを提供。



Blue Tree (佐藤 木乃香、川田 青空)

あおもりフィールドスタディ支援事業選抜

(青森大学)

テーマ

モーリーと一緒に青鉄応援事業

青い森鉄道のマスコットキャラクター「モーリー」の活用により、青い森鉄道の魅力を広く発信し、利用促進と地域活性化を図る。

3Dプリンター可能性追求プロジェクト

(菅野 文香、塩崎 佳那、温馨、北島 慎太郎、長尾 明美、上田 陽斗、江口 航大、柴田 馨、三橋 一、鶴之沢 奈々)



テーマ

青森大学

日本酒を活用した課題解決・ 体験型ビジネスプラン ～青森の魅力を世界へ！～

日本酒に関する各種体験を通じて、日本酒や青森県の魅力を発信し、消費拡大につなげるプラン。



青森大学沼田ゼミ

(対馬 大陽、木村 優斗、イ・チャンヨブ、菅野 文碧)

テーマ

青森中央短期大学

フラワーロス削減ビジネス

～花屋さんが安心して働ける
環境・場所の提供～

廃棄される花(フラワーロス)を活用し、花屋さんを講師として、会員制で月1回アレンジメントや創作ができる場を提供。

ちゅっぴいふあ～むサークル

(瀬川 菜生、三上 たまき、伊藤 ゆうき、チョウコウ、リュウショウウン、工藤 望羽、吉川 依子)



テーマ

青森大学

U×Cityプロジェクト

～ともにつくる 持続可能な地域～

地域の課題が集まる仕組みを構築し、地域課題と大学生をマッチングさせるサービス。



フィールドツーリズム部

(池田 修真、松山 岳史、櫻庭 太陽、田澤 璃乙)

テーマ

青森明の星短期大学

津軽弁カフェ

～人と人との輪を作る～

津軽弁で接客を行う日本唯一のコンセプトカフェ。カフェを運営することで、観光客数の増加を図るとともに、方言を身近なものとして認識させたい。

キャリアビジネス3班

(松川 和加、長谷川 実優、二本柳 光俊)



テーマ

青森中央学院大学

友情を育む青森の旅

～学生通訳が導く青森の魅力と
地域の発展のストーリー～

青森中央学院大学の外国人学生協会と青森高等学校の英語クラブとの連携により、高校生の語学力の向上と留学生の青森の知識習得を図り、観光客等への通訳や翻訳サービスを提供。



Access

(Summer Lean Wei En、Le Anh Duc)

あおもりコンピュータ・カレッジ

テーマ

メデイフィット平舘

～廃校を再利用した
クリニック兼フィットネス～

廃校を再利用したクリニック兼フィットネス施設により、短命県という青森県の課題解決に貢献。

ICTビジネスエキスパート科1班

(山口 詩歩、貝森 旭、川口 悟史、舘田 陽色)

